

平成 30 年度学校評価報告書 (目標設定 ・ 実施結果)

	視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	生徒の学習意欲を高め、育成すべき資質・能力を踏まえた教育課程編成に取り組むとともに、課題解決に向けた主体的・協働的で、能動的な学びへと授業を改革し、学びの質を高め、その深まりを重視する組織的な授業改善を行う。	生徒の学ぶ意欲を引き出す探究型授業や「主体的・対話的で深い学び」のより一層の実現に向けて、組織的な授業改善に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教員相互の授業見学を更に活性化させる。 ・ 各教科において「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業を実践し、その成果を研究授業において共有する。 ・ 授業改善WTを編成し、組織的な授業改善に一層取り組む。 ・ 指導主事等による校内研修会を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前年度と比べて見学者数を増やすことができたか。 ・ 「生徒による授業評価」における各項目の数値を前年度よりも高めることができたか。 ・ 生徒の学習段階に応じ、「主体的・対話的で深い学び」のための学習手法について、組織的に検討できたか。 ・ 効果的な校内研修会が実施できたか。
2	(幼児・児童・) 生徒指導・支援	<p>生徒の規範意識の醸成と基本的な生活習慣の定着を図り、生徒一人ひとりの個に応じた支援体制の充実を図り、自他の大切さを認める人間性、社会性を育む。</p> <p>生徒会活動・部活動の活性化を図り、生徒の自主性、意欲を高める。</p>	<p>①学校全体で生徒支援・教育相談に取り組む体制の充実を図り、生徒の規範意識を向上させる。</p> <p>②部活動の充実を図る取組みを推進する。</p>	<p>①生徒の情報を学年会やケース会議で教員が共有し共通理解を図る。</p> <p>①生徒会や PTA 等と協働して生徒の規範意識を高める取組みを充実させる。</p> <p>②部活動への興味・関心を高めるため、情報提供や新たな支援を検討する。</p> <p>②適正な練習時間も含め、練習環境の整備に取り組む。</p>	<p>①会議を通して生徒の情報交換、共通理解が図られたか。</p> <p>①生徒会や PTA 等と協働した取り組みができたか。</p> <p>②情報提供や新たな支援をもとに充実した部活動ができるようになったか。</p> <p>②部活動の年間指導計画に基づき、適切な活動ができたか。</p>
3	進路指導・支援	「進学先の向こうにある社会」を意識させ、主体的に職業や生き方についての自覚を促すとともに生徒の希	・ 生徒が自己のライフプランを形成できるように、主体的・積極的に取り組めるキャリア教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ ライフデザインガイダンスを実施し、生徒の将来設計という観点からのキャリア教育を行なう。 ・ 高大接続改革につ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ライフデザインガイダンスを実施し、生徒の進路に対する主体性を高めることができたか。 ・ 高大接続改革につい

		望進路が実現できるキャリア教育を行う。	の構築をはかる。 ・新調査書・大学入試共通テスト等、高大接続改革についての対応を進める。	いて、積極的な情報収集を行い、具体的な取組みについて研究する。	て具体的方策を打ち出すことができたか。
4	地域等との協働	Web ページなど様々な広報媒体を使って、県民にわかりやすい情報提供に努める。 分教室や地域との連携事業や奉仕活動などを通して、生徒に共生の意識を育成する。	①Web ページの刷新によるわかりやすい情報の一層の提供に努める。 ②分教室や地域との非常災害時の連携についての取組みを推進する。	①Web ページのサイト項目等の更なる検討を行い、わかりやすく見やすいサイトの作成を行う。 ①Web ページの更新回数を増やす。 ②防災についてのマニュアルを整備し、組織的、計画的に連携の構築に努める。	①写真や情報提供内容の充実が図れたか。また、月1回程度の更新が行えたか。 ②地域や分教室との非常災害時の連携についての対応を整備することができたか。
5	学校管理 学校運営	学習環境の整備を推し進めるとともに、災害時に備えた防災体制の充実を図り、安心・安全で信頼される学校作りを推進する。 個人情報の取扱いについての研修等を通じてセキュリティ危機管理意識の向上と啓発に努めるとともに、事故・不祥事防止に取り組む。	①災害に備え、地域との連携を推進する。 ①安心で清潔な環境の中で学校生活を送れるように整備を行う。 ②対策重要度に照らし合わせてセキュリティ管理ができるよう一層の取組みを行う。	①地元自治会等、地域と連携した防災訓練を実施する。 ①生徒会やPTAと協同した清掃活動に一層力を入れると共に校内の修繕箇所を確認し、適切に対応を行う。 ②重要情報管理システムを取り扱うための簡易操作マニュアルを作成し、研修会を2回程度実施する	①地域と連携した防災訓練を実施できたか。 ①生徒会やPTAと協同して環境整備を行うことができたか。 ②重要情報管理システム簡易操作マニュアルの作成と研修の実施が行えたか。